

福岡高等学校

1学年

<育てたい生徒像>		外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、自ら積極的にコミュニケーションを図ろうと努力する生徒。また、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を身につけた生徒。	達成度
<具体的到達目標>		英語の基本的事項を理解するとともに、4技能を自由に使いながら自分の気持ちや考えを相手に伝えることができる。 ■外部試験による到達目安：GTEC Total Score 380	
4 技能	Listening	◎物事に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。	
		・比較的ゆっくりと話される120～140語程度の身近な話題の英文の概要を理解することができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Listening - 2-Grade 2)	
		・教室で用いられる英語は、繰り返し話されれば、ほぼ理解できる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Listening - 3-Grade 2)	
	Reading	◎説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。	
		・パラグラフ毎に書かれている内容の概要や要点を短時間で理解することができる。(目安:75WPM)(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Reading -1-Grade 2)	
		・物語やエッセイを読むとき、注釈や説明を参考にしながら、あらすじや要点をなんとか理解することができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Reading -5-Grade 2)	
		・簡単な説明文を読み、筆者の意図を適切に読みとることができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Reading -6-Grade 2)	
	Speaking	◎聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、自分の意見を表現したり相互に意見を交換したりすることができる。	
		・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、情報や考えをまとめ、自分の言葉で発表することができる。(目安:60秒スピーチ)(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Speaking -2-Grade 2)	
		・授業内でワークシートを使って準備をすれば、話題に沿った発言をすることができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Speaking -7-Grade 2)	
	Writing	◎聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。	
		・自分の意見や感想、または出来事の描写を5～6文程度の英語で書くことができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Writing -3-Grade 2)	
・英語の手紙や電子メールなどを、辞書を引きながらであれば、書くことができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Writing -10-Grade 2)			
基礎 技能	語彙・発音	◎1600語レベルの単語の意味や発音がわかり、そのうちの80%程度は自由に使いこなすことができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Basic Skill-1-Grade 2)	
	音読	◎英文の内容の理解に多少不十分な点はあるが、内容が開き手に伝わる自然な区切りやスピードで音読ができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Reading- 7-Grade 2)	
	文法	◎中学校既習事項を理解し、高校で学習する基本的な文構造を理解することができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Basic Skill-3-Grade 2)	

※ 達成度はA(おおむね80%以上)・B(おおむね60%以上)・C(おおむね40%以上)・D(おおむね40%未満)の4段階。個別と技能毎に年度末に記入
HUKUOKA CAN-DO GRADEによるGrade記述は、2012年3月30日版による

福岡高等学校

2学年

<育てたい生徒像>		外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、自ら積極的にコミュニケーションを図ろうと努力する生徒。また、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を身につけた生徒。	達成度	
<具体的到達目標>		1年次までに習得した英語の知識を生かしながら相手の伝えたいことを理解し、適切な表現を使いながら自分の意見を伝えることができる。■外部試験による到達目標目安：GTEC Grade4 Total Score 430		
4 技能	Listening	◎物事に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。		
		・自然なスピードで話される120～140語程度の英文を、数回聞けば、その使用状況や概要をおおむね理解できる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Listening - 3-Grade 3)		
		・教室内で用いられる英語は、自然なスピードで話されてもほぼ理解できる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Listening - 3-Grade 3)		
	Reading	◎説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方ができる。		
		・トピックセンテンスを探し出すなど、パラグラフ毎に書かれている内容の概要や要点を短時間で理解することができる。(目安:90WPM)(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Reading -1-Grade 3)		
		・物語やエッセイを読む時は、辞書を引かなくても、ある程度推測しながら全体を読み通してストーリーの概要や要点を理解することができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Reading -5-Grade 4)		
		・論理的な英文を読む時には、論理の流れを理解しながら、筆者の意図や主張を読み取ることができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Reading -6-Grade 4)		
	Speaking	◎聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり、意見の交換をしたりすることができる。		
		・写真や絵、地図などの視覚的補助を利用しながら、一連の簡単な語句や文を使って、自分の毎日の生活に直接関連のあるトピック(自分のこと、学校のこと、地域のことなど)について、短いスピーチをすることができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Speaking -3-Grade 4)		
		・授業内でワークシートを使って準備をすれば、話し合いに参加でき、なんとか意見のやり取りをすることができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Speaking -7-Grade 3) ・多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するための意見を述べるができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Speaking -7-Grade 4)		
	Writing	◎聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書くことができる。		
		・自分の意見や感想を論理的に整理し、段落構成を意識して書くことができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Writing -3-Grade 4)		
・自分の興味のある話題やものに対して、意見や感想を発信することができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Writing -10-Grade 4)				
基礎 技能	語彙・発音	◎2300語レベルの単語の意味や発音が概ねわかり、そのうちの60%程度は実際に使用することができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Basic Skill-1-Grade 3)		
	音読	◎英文の内容の理解が十分であり、内容が聞き手に伝わる自然な区切りやスピードで音読ができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Reading- 7-Grade 4)		
	文法	◎既習の英文法の知識や、よく使われる表現を身につけ、それらを適切に使用して自己表現できる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Basic Skill-3-Grade 4)		

※ 達成度はA(おおむね80%以上)・B(おおむね60%以上)・C(おおむね40%以上)・D(おおむね40%未満)の4段階。 個別と技能毎に年度末に記入

HUKUOKA CAN-DO GRADEによるGrade記述は、2012年3月30日版による

福岡高等学校

3学年

<育てたい生徒像>	外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、自ら積極的にコミュニケーションを図ろうと努力する生徒。また、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりするコミュニケーション能力を身につけた生徒。	達成度	
<具体的到達目標>	2年次までに習得した英語の知識を生かしながら相手の伝えたいことを理解し、適切な表現を使いながら自分の意見を伝えることができる。■外部試験による到達目標目安：GTEC Total Score 450		
4 技能	Listening	◎事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを適切に理解したり、概要や要点を正確にとらえたりする。	
		・講義形式の自然なスピードで話された200語程度の英文を、数回聞けばほぼ正確に理解できる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Listening -2-Grade 6)	
		・教室で用いられる英語は、自然なスピードで話されてもほぼ理解でき、多少内容が複雑なものであっても、即座に反応することができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Listening -3-Grade 5)	
	Reading	◎説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方を自ら選択して主体的に行うことができる。	
		・パラグラフの内容を限られた時間内で概要把握できる他、パラグラフ相互の関係もふまえた上で全体の流れをとらえることができる。(目安:120WPM)。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Reading -1-Grade 5)	
		・やや長めの物語やエッセイを辞書を頻繁に引かなくても、ある程度未知語を推測しながら全体を読み通し、あらすじや要点を理解することができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Reading -5-Grade 5)	
		・説明文や評論などの論理的な英文を、文章の構成や筆者の主張、図表との関連に注意しながら内容を適切に理解できる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Reading -6-Grade 5)	
	Speaking	◎聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめることができる。	
		・与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理してわかりやすく話すことができる。(目安:120秒スピーチ)(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Speaking -1-Grade 5)	
		・多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するための意見を述べるすることができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Speaking -7-Grade 4) ・ある程度なじみのあるトピックならば、新聞・インターネットで読んだり、テレビで見たニュースの要点について議論することができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Speaking -7-Grade 6)	
	Writing	◎聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、読み手や目的に応じてまとまりのある文章を書くことができる。	
		・自分の意見や感想を論理的に整理し、段落構成を意識して書くことができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Writing -3-Grade 5)	
・国際政治や社会問題など、世界のニュースで取り上げられるような話題について、読み手を意識して自分の考え、意見・提案などを書くことができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Writing -10-Grade 5)			
基礎 技能	語彙・発音	◎3000語レベルの単語の意味や発音がわかり、そのうちの50%程度は実際に使用することができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Basic Skill-1-Grade 5)	
	音読	◎英文の内容の理解が十分であり、理解した内容が聞き手に伝わるようにポーズやスピードに工夫を凝らした音読ができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Reading-7-Grade 5)	
	文法	◎既習の英文法や表現を理解し、それらを適切に組み合わせた英語で自己表現することができる。(HUKUOKA CAN-DO GRADE: Basic Skill-3-Grade 5)	

※ 達成度はA(おおむね80%以上)・B(おおむね60%以上)・C(おおむね40%以上)・D(おおむね40%未満)の4段階。個別と技能毎に年度末に記入
HUKUOKA CAN-DO GRADEによるGrade記述は、2012年3月30日版による